

# TQ-1000\_角/丸4/丸2 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】  
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。  
本キットは以下の車種に対応します。  
・東急1000系の譲渡車  
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(チラツキ対策を施しています。)

**注意**

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】  
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】  
・ライトユニット : 1個/セット

【その他】  
・説明書(本紙) : 1枚  
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。  
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

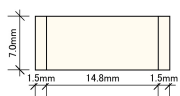


- ・カuttingマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビ」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(プッシュピンなども可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

## ●取り付け手順

1. 分解する			
1-1 床板を外す	1-2 バンタグラフィを外す	1-3 屋根を外す	1-4 ライトレンズを外す
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	バンタグラフィは、楊枝などで内側から押し外します。	屋根は、楊枝などで内側から押し外します。	ライトレンズを上側に引き抜きます。
2. 車体を加工する。			
2-1 ライトレンズを加工する			
側窓は、前面窓とのかみ合い部をこじって外します。妻窓がひっかかる場合は、楊枝などで外側から押し込みます。	前面窓は、外側から楊枝などを使って、方向幕と前面窓を交互に押し込んで外します。	ライトレンズを、横棒部の両端でカットし、3分割します。中央の横棒部は使用しません。	レンズ部の裏側の突起を削り取ります。その他のバリ部分も滑らかにします。
3. ライトユニットを取り付ける			
3-1 前面窓をはめる	3-2 レンズを固定する		
前面と天井の間の隙間が約2mmになるように、天井を切り取ります。	前面窓をはめます。	ライトユニットの左右に、2mm×4.5mmの両面テープを貼ります。LEDの上から貼って構いません。	レンズの下の外角と、ライトユニットの角が合うように、レンズを貼ります。点灯テストを行い、レンズとLEDの境目を覆います。下側から横へ回り込むように貼ります。

4. 配線する				
3-3 ライトユニットをはめる	4-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る			
				
ライトユニットをはめます。あらかじめ天井に両面テープを貼っておき、固定します。	本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。カッターで、4片のアルミテープを切り出します。	写真のように、側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所はみ出たテープは、裏側に折り曲げます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。	側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼り付けます。	
(4-1つづき)	4-2 ライトユニットへの配線	4-3 給電パッドの重ね貼り	4-4 側窓下を接続する	4-5 側窓下をアルミテープで結ぶ
				
ツメ部分のクローズアップです。	1.5mm × 19mmのアルミテープで、側窓下からライトユニットの給電パッドまで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 3mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	3mm × 13mmのアルミテープで、ライトユニットからのアルミテープと、側窓下のアルミテープを接続します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	3mm × 64mmを2本切り出し、前後のツメの間を結ぶように貼りつけます。中央のツメは、ツメの下をくぐらせます。
(4-5つづき)				
全体の写真です。				

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り 型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>		
	乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の中央前寄りに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。

TQ-1000 角/丸4/丸2 説明書 2.00  
2016/12/25 1.00 初版  
2017/08/25 2.00 製品フォーマット改定に伴う新版

補修用にアルミテープ等を分売しています。  
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》  
イズムワークス・直売所  
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15. 店舗営業はしていません。  
phone:0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail:shop@ism-works.shop-pro.jp.

**ISM WORKS**  
ism-works.shop-pro.jp

